

# 家庭教育 なう No.11



2019年12月発行  
 恵那県事務所振興防災課 家庭教育担当 奥村  
 〒509-7203 恵那市長島町正家後田 1067-71  
 TEL 0573-26-1111 (内線 209)  
 FAX 0573-25-7129  
 MAIL q02042@govt.pref.gifu.jp

## この冬は、家族団らんで家族のコミュニケーションを！

岐阜県では、国民運動「COOL CHOICE (=賢い選択)」に賛同し、地球温暖化対策を推進しています。この普及啓発活動として、寒い冬に暖かく快適に過ごすことができる施設や場所を登録し、その利用を促す活動をしています。

「家族やご近所どうしがひとつの部屋・場所に集まって過ごせば、エネルギー消費を減らせるだけでなく、コミュニケーションも深まります。(環境省HPより)」家族団らんの時間が、地球温暖化対策になり、家族の絆を深めます。この冬、家族団らんの時間を大切にしましょう。

### 家庭教育学級の紹介



## 土岐市立土岐津小学校附属幼稚園家庭教育学級 講演会型+体験活動参加型「ヤクルトおなか元気教室」

日 時 令和元年11月20日(水) 9:30~10:30  
 場 所 土岐市立土岐津小学校附属幼稚園  
 参加者 全園児と保護者役員  
 講 師 生川 房枝 氏(株式会社ヤクルト東海 プロモーションスタッフ主任)  
 市野 美鈴 氏(株式会社ヤクルト東海 健康管理士一般指導員)

### 楽しく学んで、おなかが元気になる家庭教育学級



「うんちはかせ」から、おなかが元気になるお話を聞きました



みんなで「おなか元気体操」

土岐津小学校附属幼稚園では、今回初めて子ども対象の家庭教育学級として、食べ物の栄養分を吸収する腸の大切さや、乳酸菌の働きを楽しく学ぶヤクルトグループの出前講座「おなか元気教室」を開催しました。「うんちはかせ」が登場すると、子ども達は大喜び。「朝のうんちを持ってきました!」「え~!」という楽しい会話から、朝ごはんの大切さや、おなかの元気のために大切なこと等を学び、最後に全員で、「おなか元気体操」に元気いっぱい取り組みました。

#### 内 容

- ・朝ごはんを食べるのはどうして?
- ・小さなヒーロー 乳酸菌 プロバイオティクス
- ・おなかには100兆個の菌がすんでいる。菌がおなかを元気に。
- ・大腸がうんちを作ってくれる。大腸の長さは背の高さくらい。
- ・うんちは、おなかの元気を教えてくれる大切なお便りの所→便所

#### ・おなか元気のために

はやねスヤスヤ はやおきパチパチ  
 うんちプリプリ 朝ごはんモリモリ  
 やさいモグモグ からだノビノビ  
 お水ゴクゴク よいきんグビグビ

#### 【このよさを学びたい!】

- ・役員の方が、ネットを活用して、企業が開催している出前講座等を探し、家庭教育学級を開催したこと。
- ・今回初めて子ども対象の家庭教育学級を開催し、子ども達が楽しく学べる活動になったこと。

## 瑞浪市立陶幼稚園家庭教育学級

### 体験活動参加型+子育てサロン型「シューリース教室」

日時 令和元年11月30日(土) 9:30~12:00  
場所 瑞浪市陶コミュニティーセンター  
参加者 13組の親子  
講師 土本 美香 氏(地元在住の調理師)

#### 「作ってみたい」「参加したい」と思える家庭教育学級

陶幼稚園では、毎年、土本さんを招いて親子クッキングを開催しています。土本さんは、身近な食材を使って季節の行事に合わせた献立を教えてくださいました。昨年は「飾り寿司」を作りました。今年は、クリスマスに合わせて、「シューリース」を作りました。小さな子ども達も一緒に作ることができるように、「粉をふるう」「卵を混ぜる」「デコレーションする」等の作業を子ども達が担当し、親子で楽しくシューリースを作りました。

#### 内容

- ・小麦粉をふるい、卵を混ぜておく。(子)
- ・水にバターを入れて、ぐつぐつしてきたら小麦粉を一気に入れて練る。(親)
- ・何回かに分けて、卵を入れて練る。(親)
- ・天板にクッキングシートを敷いて生地を絞り器で丸く絞り出す。(親)
- ・上にアーモンドスライスを振りかける。(子)
- ・オーブンで30分焼く。(親)
- ・生クリームを作る。(親子)
- ・シューをオーブンから出し、生クリーム、フルーツをはさみ、上から飾りつけをする。(親子)



親子で楽しくクッキング

#### 【このよさを学びたい!】

- ・朝、調理室に入ってきた子ども達が、「今日はシューリースを作るよ。楽しみだなあ。」と話していました。楽しく参加したくなる内容だったこと。
- ・子ども達にもできることがいろいろあり、親子で協力して作ることができたこと。
- ・作りながら、親子の会話、親同士の会話、子ども同士の会話がはずみ、みんなが笑顔で仲良くなる活動だったこと。



できあがったシューリース

## 中津川市子育てフォーラム ～中津川市で楽しく子育て～

日時 令和元年11月14日(木) 10:00~12:00  
会場 中津川市中央公民館ホール  
講師 郷田 恵美 氏(中津川市社会教育委員 元私立幼稚園園長)



#### 中津川市で楽しく子育てするために、保護者と市の子育て担当者が語り合う交流会

子どもの健やかな育ちのために、中津川市子育てフォーラムが開催されました。社会教育委員の郷田恵美氏の子育て講話を聴いた後、市の子育てに係る担当者・地域の方・保護者が、それぞれの立場から子育てについて意見を交流しました。保護者と市の担当者が、直接意見を交流できる貴重な機会となりました。

#### 内容

- 子育て講話テーマ「見守る大切さ、関わる大切さ」
- ・愛着形成→愛情が一生涯を左右する。日々の生活の中で、声をかけると心が育っていく。
- ・基本的自尊感情の育ち→子どもの「困った」行動にはワケがある。
- ・「ありのまま」の自分を出しながら、「ありのまま」の子どもを受け止めていく。
- ・「えらいね」「かしこいね」よりも「ありがとう」「たすかったわ」



保護者と市の担当者との交流会



郷田氏による子育て講話



# 多治見市立笠原小学校附属幼稚園家庭教育学級 体験活動参加型「3B 体操でリフレッシュ!!」

日 時 令和元年12月6日(金) 9:15~10:15  
場 所 多治見市立笠原小学校附属幼稚園  
参加者 保護者21名  
講 師 岩井 里美 氏(公益社団法人 日本3B体操協会 公認指導者)

## 楽しく体を動かして、心も身体もリフレッシュする家庭教育学級

笠原小学校附属幼稚園では、毎年、講師の岩井さんに来ていただき、家庭教育学級で3B体操を開催しています。3B体操とは、ボール、ベル、ベルターの3つの用具を使い、誰でもできる楽しい体操です。音楽に合わせてながら、誰でも気軽に年齢性別に関係なく楽しむことができます。その場に一緒にいるだけで、自然に参加したくなる楽しい体操でした。

### 内 容

- ・(10分間)手を振る グーパー 足踏み ステップ 深呼吸
- ・(10分間)ストレッチ
- ・(10分間)ベルをつかった体操
- ・( 5分間)骨盤体操
- ・( 5分間)柔軟体操
- ・(10分間)ベルターを使った体操
- ・( 5分間)体をほぐす体操



岩井さんの動きに合わせて体操



ベル



ベルター



ベルターを使った体操

### 【このよさを学びたい!】

- ・午前中の開催で、子ども達が園で生活している時間帯の活動なので、お母さん達が、安心して活動に参加できること。
- ・音楽に合わせてながら、リズムよく用具を使って体操し、誰でも楽しく取り組めること。
- ・講師の先生がとても明るく、体操に引き込まれ、その場にいる全員が参加できること。

# 中津川市子育てマイスター養成講座 ~子育て中のネットトラブル~

日 時 令和元年11月26日(火) 9:30~11:30  
会 場 中津川市にぎわいプラザ  
参加者 子育てマイスターを目指す方  
(保護者・保育士・託児指導員・支援センター指導員・学童指導員 等)  
講 師 安川 雅史 氏(一般社団法人 全国ICTカウンセラー協会 代表理事)

## 子育てマイスターとして、子育て中のネットトラブルについて学ぶ家庭教育講座

中津川市家庭教育支援推進事業の今年度2回目の子育てマイスター養成講座が開催されました。講師の安川雅史氏は、ネットいじめ・ネットトラブル・ネット依存・ゲーム依存・少年犯罪問題等に本格的に取り組み、全国各地より依頼を受け、講演会や研修会を全国3700会場以上で行っています。ネットトラブルの事例、未成年が関わる事件の新聞記事の紹介、保護者の声等、次々と話される安川氏の講話に、内容の重大さを感じ、参加者全員が真剣に耳を傾けました。

### 内 容

- ・過去の動画は消せない。一つの動画で家族、会社、学校にも迷惑をかける。一生を狂わせてしまう。
- ・今の子は、学校で会話をしない。家でSNSで会話をしている。
- ・大人が本気になると子どもも本気になる。本気になるとSNSトラブルはなくなる。子どもと一緒に約束を決め約束は子どもの手で書いて貼り出す。
- ・目の前の子どもとの会話を大切にする。親がスマホにはまっている間に、子どものSOSのサインに気付かなくなる。気が付いてあげる人がいなければ、子どもは死んでしまう。



## 1月1日～1月31日は「家庭の日」普及実践強調月間です

- 園学校** 家族や家庭について話し合い、子ども達に家族のあり方や関わりについて考える機会を積極的に提供します。
- 各家庭** 家族でふれあう時間を大切に、家族みんなで体力づくりや文化活動に取り組んだり、家庭の仕事を分かち合うなど、家族の絆を深めます。  
家族で話し合っ「わが家の約束」を決めるなど、家庭教育の実践に積極的に取り組みます。

家族とのふれあいの時間を大切にして、家族の絆を深めましょう。子どもにとって、家庭が温かく安心できる幸せな場でありますように。

### 令和元年度家庭教育学級調査並びに

### 「話そう！語ろう！わが家の約束」運動への取組状況調査のお願い

県内の公立小中学校・幼（稚・児）園・こども園における家庭教育学級の実施状況について、今後の県の施策に反映していく目的で、各市を通じて、調査を行います。ご協力をよろしくお願い致します。

本調査における家庭教育学級とは、名称（成人教育学級・母親学級等）や開催主体（本部役員会・研修委員会・成人教育委員会・母親委員会・家庭教育委員会等）に関わらず、学校や園等、市における保護者の家庭教育に関する全ての講座を対象としています。

#### 【令和元年度家庭教育学級実施調査項目】

- ①実施日 ②学習内容（テーマ） ③講座対象者 ④対象者数 ⑤参加者数  
⑥参加率 ⑦学習形態分類 ⑧学習内容分類（1）（2） ⑨開催にあたっての工夫

#### 【学習形態分類について】

- A 学校行事参加型 B 体験活動参加型 C 講演会型 D 子育てサロン型  
E 在宅取組型（i）（ii）※以下参照

#### 【在宅取組型（i）（ii）について】

（i）以下の3段階を経た取組（「話そう！語ろう！わが家の約束」運動）

- ①家族で話し合っ取組目標をつくる。
- ②取組を実践カード等に記録する。
- ③実践中や実践後、家族で互いの思いを伝え合う。



（ii）（i）以外の取組（「話そう！語ろう！わが家の約束」運動に類似する運動）

（i）の3要件すべては満たさないが、親子で一緒に取り組んだ活動